

組立・施工説明書

宅配ボックス搭載 機能門柱 ポスタ

《お願い》

商品の組み立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組み立て方法、施工方法をまとめたものです。本書をよくお読みいただき、安全に正しく組み立て、施工を行ってください。

’ 23- 4 月 発行

はじめにお読みください



このたびは、弊社商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- ・ 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- ・ 本説明書は、必ず組み立て、施工される方にお渡しください。
お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。
- ・ 本説明書は「宅配ボックス搭載 機能門柱」組み立て、施工について説明しています。








本書内の表記

- ・ 商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。
内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

警告／注意／お願い

表 記	意 味
 警 告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注 意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が生じることが想定される
お 願 い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じられる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表 記	意 味
	商品や作業に変更があったことを示しています。 必ず変更点を確認のうえ、作業を行ってください。
	作業上の注意していただきたい内容を示しています。
	確認していただきたい内容を示しています。
	商品の組み立て・施工を行う際の作業のポイントを示しています。
	電気工事士の資格を有する方が行う作業を示しています。
	電動ドライバーを使用してはいけないことを示しています。
	必ずシーリングを行っていただきたい箇所を示しています。

もくじ

もくじ	P.1
安全にお取り扱いいただくために	P.2 ~ P.3
作業前の確認	P.4
同梱一覧	P.4 ~ P.5
組み立て・施工の前に	P.6
施工時に用意していただくもの	P.6
組み立て・施工	P.7
施工前の確認	P.7
ポストの取り付け	P.7
宅配ボックスの取り付け	P.8 ~ P.9
門柱の埋め込み	P.10
CD 管の配管・ケーブルの配線	P.11
電気工事含む	
インターホンの取り付け	P.12
照明用電線の接続	P.13
電気工事含む	
上框カバー・柱キャップの取り付け	P.13
表札関連部材の取り付け	P.14
施工後の確認	P.15
寸法図	P.15

安全にお取り扱いいただくために

⚠ 警告

- ・電気工事は、電気工事士の資格が必要です。関連する法令・規定を遵守し、必ず電気工事士が行って下さい。漏電や感電により、火災や人身事故につながるおそれがあります。
- ・本説明書記載以外の組み立て、加工、施工など、改造を行わないでください。火災や感電、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・電気工事は電源を切った状態で行ってください。活線工事は、電装部品の故障だけでなく、感電により人身事故につながるおそれがあります。
- ・温度の高温になるものの近くに取り付けしないでください。火災の原因となることがあります。
- ・電源は定格電圧を超えて使用しないでください。発火による火災や感電、思わぬけがや事故につながるおそれがあります。
- ・電源は漏電ブレーカーを介して、必ずD種接地工事をおこなってください。漏電や感電により、火災や人身事故につながるおそれがあります。
- ・電線は、折り曲げたり、はさんだり、傷をつけたりしないでください。漏電や感電により、火災や人身事故につながるおそれがあります。
- ・電気配線の接続部は、絶縁・防水処理を行ってください。漏電や感電により、火災や人身事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- ・本説明書記載以外の組み立て、加工、施工など、改造を行わないでください。性能に影響を及ぼし、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・設置場所についてはお施主様と事前に打ち合わせしてください。荷物を取り出すスペースが不十分な場合、思わぬけがや事故の原因につながるおそれがあります。
- ・開閉時に扉が公道（道路面）などへ飛び出す場所には設置しないでください。思わぬけがや事故につながるおそれがあります。
- ・開閉時には人や物の障害物が無いことを確認して行ってください。思わぬけがや事故につながるおそれがあります。
- ・通行の妨げとなる場所への設置は避けてください。思わぬけがや事故につながるおそれがあります。
- ・組み立ては、所定のねじを使用し、まっすぐに、最後まで締め付けてください。組み付け不良は、漏水や性能低下、思わぬけがや事故につながるおそれがあります。
- ・商品が破損、変形およびキズがつかないように、取り扱いには十分注意してください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・アルミ部材は鉄などの異種金属との接触で腐食が進行します。必要に応じて塗料、ビニールテープなどで絶縁処理をしてください。

お願い

- ・宅配ボックスおよびポストは水平に施工してください。商品の故障や漏水につながるおそれがあります。
- ・建物の屋根雪が直接落ちる場所には、取り付けしないでください。商品が破損し思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・照明はスイッチを介して電源と接続してください。照明が点灯したままになり、照明機器の寿命が短くなります。また、照明交換やメンテナンスの際、感電や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・施工完了後、説明書の調整方法通り調整が行われていることを確認してください。調整不良は、操作不良や異常音の原因になります。
- ・シーラーなどの水密部品は説明書に従って組み立ててください。組み立て不良は漏水につながるおそれがあります。
- ・清掃が必要な場合は、中性洗剤（1～2%の水溶液）を使用してください。酸・アルカリ・塩素系の洗剤液を使用すると、商品の腐食につながるおそれがあります。
- ・塩素系薬品（次亜塩素酸ナトリウムを含む漂白剤・カビ取り剤など）を使用した場合、必ず清潔な布や紙で水拭きしてください。表面に付着したまま放置されると、変色するおそれがあります。付着した場合はすみやかに洗い落としてください。

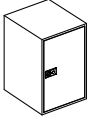



- ・ 作業を行う際は、作業に適した服装で、保護具(保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具)を着用し、安全に作業を行ってください。
- ・ 作業場所の整理整頓を行うとともに、安全確保を行ってください。
- ・ 施工前に同梱されている部材および部品を確認してください。
- ・ 商品の保管は、必ず室内でしてください。やむを得ず屋外に置く場合は湿気の無い日陰で平らな場所に平置きにして防水シートをかけてください。
- ・ 設置場所は、お施主様と事前に打ち合わせしてください。
宅配業者様が目につきやすい場所への設置をおすすめします。
- ・ 本商品は、一般住宅用です。
業務用または共同で使用される場所(集合住宅、マンションなど)には、設置しないでください。
- ・ 商品表面にモルタルなどが付着した際は、すみやかにふき取ってください。
放置すると、商品の外観不良(シミ・汚れ・つや落ち)や腐食につながるおそれがあります。
- ・ 商品表面にキズがつかないよう、取り扱いには十分注意してください。
キズがつくと、商品の腐食につながるおそれがあります。
- ・ 宅配ボックスの前扉は、100° 以上開きません。
無理に開くと、商品の破損につながるおそれがあります。
- ・ ポストの前扉を無理に開かないでください。
キズがつくおそれがあります。
- ・ 基礎底部には割栗石、砂利または碎石を敷き、アルミ柱内に入った水や結露水が地盤に浸透するようにしてください。
水が留まると柱の凍結破損や異常腐食につながるおそれがあります。
- ・ 柱内部にコンクリートが入らないよう、柱を立ててから基礎コンクリートを打設してください。
柱内部に水が溜まると、柱の凍結破損や腐食につながるおそれがあります。
- ・ 基礎コンクリートには、腐食性の強い塩素系混和剤(急結剤など)や強アルカリ系硬化促進剤、海砂などは使用しないでください。柱の異常腐食や、商品の破損につながるおそれがあります。
- ・ ホタルスイッチとLED照明を組み合わせて取り付けした場合、スイッチオフの場合でもホタル点灯の微弱電流により、LED照明がぼんやり点灯します。商品の異常ではありません。

作業前の確認

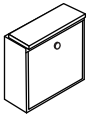

同梱一覧

■ 宅配ボックス 施工完了後は下記の全ての付属品を必ずお施主様にお渡しください。

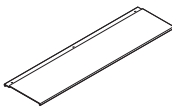
姿 図			—
品 名	宅配ボックス L	鍵(非常キー)	取扱説明書
数 量	1	2	1
備 考	—	※1	—
<該当品番>			
FHM、FBM	●	●	●

※1. 鍵は宅配ボックス
取扱説明書と同じ
小袋内に入ってい
ます。

■ ポスト 施工完了後は下記の全ての付属品を必ずお施主様にお渡しください。

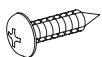


姿 図			—
品 名	ポスト 「メルポーチII」	Lアングル (ダイヤル錠操作用)	取扱説明書
数 量	1	1	1
備 考	—	—	—
<該当品番>			
FHM、FBM、FH、FB	●	●	●

■ 本体 機能門柱タイプにより異なります

姿 図	—	—	
品 名	門柱本体 表札灯付	門柱本体 表札灯なし	上框カバー
数 量	1	1	1
備 考	—	—	—
<該当品番>			
FHM、FBM、FH、FB	●	—	●
FHM～N、FBM～N、FH～N、FB～N	—	●	●

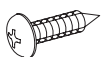


■付属品～1 ※以下内容で大袋1枚入

小袋①

姿 図			
品 名	トラスタッピンねじ φ4×12	ゴムパッキン φ10	緩衝材 φ25
数 量	4	4	4
備 考	ポスト取付用	ポスト取付用	ポスト取付用

姿 図	—
品 名	組立・施工説明書 (本書)
数 量	1
備 考	—




小袋② ※宅配ボックスを搭載しない場合は使用しません

姿 図			
品 名	トラスタッピンねじ φ4×12	ゴムパッキン φ10	緩衝材 φ25
数 量	4	4	4
備 考	宅配ボックス取付用	宅配ボックス取付用	宅配ボックス取付用



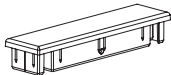

小袋③

姿 図	
品 名	トラスタッピンねじ φ4×12
数 量	2
備 考	インターホン取付用

小袋④

姿 図			
品 名	なべ小ねじ M4×6	座金組込小ねじ M4×7	スペーサー φ10×L7.5
数 量	2	2	2
備 考	表札取付用	表札取付用	表札取付用

■付属品～2 ※小袋1枚入

姿 図				
品 名	トラスタッピンねじ φ4×10	トラスタッピンねじ φ4×16	柱キャップ	結束バンド (表札灯付タイプのみ)
数 量	3	2	2	1
備 考	上框カバー取付用	柱キャップ取付用	柱キャップ取付用	照明結束用

組み立て・施工の前に

- ・ 宅配ボックスおよびポストにキズがつかないように加工・組み立て時にはダンボールや緩衝材などを敷いて作業してください。
- ・ 宅配ボックスおよびポストを傾けたり、横にしたりする際に不意に扉が開くことがあるのでご注意ください。
- ・ 誤って施錠してしまう場合がありますので、宅配ボックス内に鍵を入れたまま作業しないでください。
- ・ 宅配ボックスの施錠方法は扉内側の操作ラベルをご確認ください。
- ・ ポスト、宅配ボックス内の取扱説明書等が入った付属品は取り出して作業してください。取り出したものは大切に保管して、必ずお施主様にお渡しください。

施工時に用意していただくもの



- ・ 機能門柱の種類に応じて、施工時に必要となる電線・電線管を用意してください。

機能門柱種類	表札灯付	表札灯なし
照明用電線 (VVR φ 1.6mm × 2芯) ※照明～電源間用	1本	—
インターホン用電線(注) (VCTF 0.75mm ² × 2芯または3芯) ※インターホン子機～親機間用	1本	1本
合成樹脂製可とう電線管(CD管呼び16) ※本体～電源およびインターホン親機間用	2本	1本

(注) インターホン用電線はご使用になるインターホンに適した電線をご使用ください。

組み立て・施工

施工前の確認 以下の項目についてご確認ください。

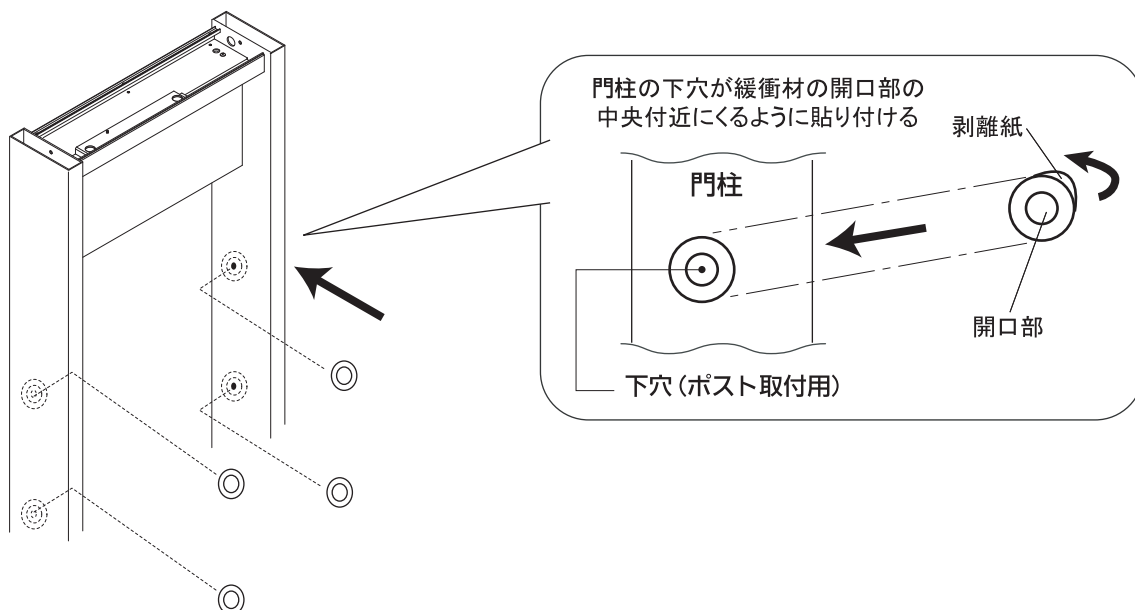
- ・ 宅配ボックスおよびポストにキズ、へこみ、歪みが無いこと。
- ・ 宅配ボックスおよびポストが門柱の柱間に入ること。
- ・ 扉の開閉が正常に行えること。

ポストの取り付け

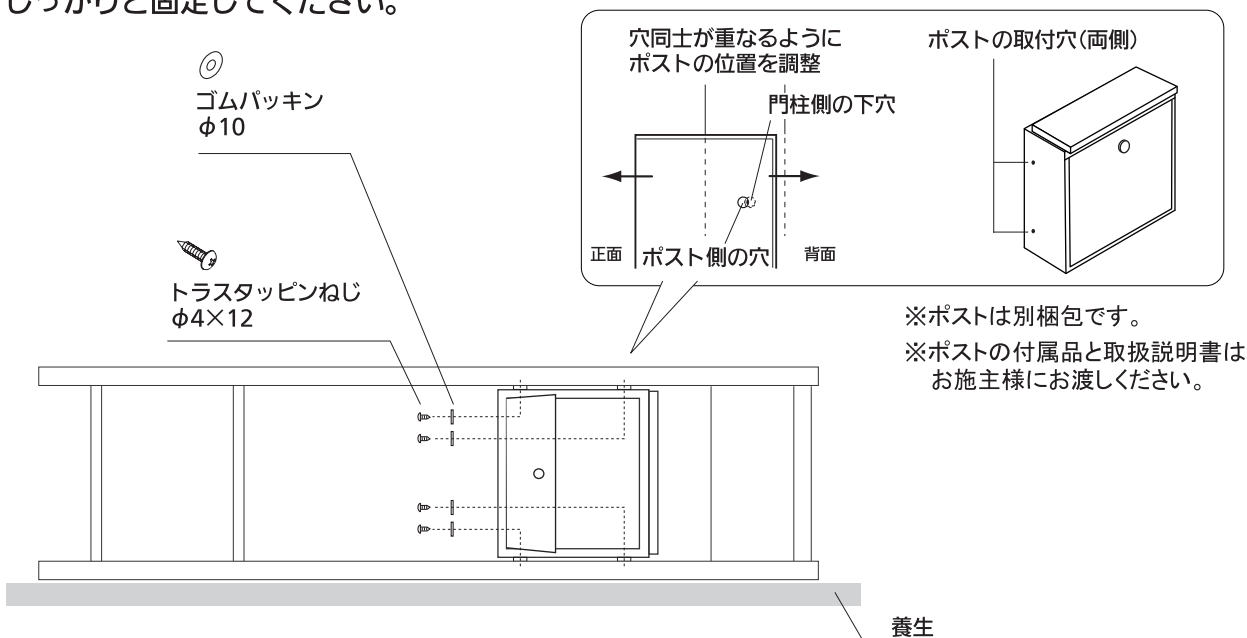
お願い

- ・ ポストを門柱へ挿入する際は、床面を養生し門柱と床面にキズがつかないようにしてください。
- ・ ポストを門柱へ挿入する際は、ポストにキズがつかないようにまっすぐに挿入してください。
- ・ 門柱に貼り付けた緩衝材がはがれないようにしてください。漏水やさびの原因になります。

1. 門柱の内側に緩衝材(φ25) 4枚(門柱付属品)を図のように貼り付けてください。



2. 門柱の手前からポストをゆっくりと挿入し、門柱側の取付穴とポスト側の取付穴の位置を合わせ内側からトラスタッピンねじφ4×12(門柱付属品)にゴムパッキンφ10(門柱付属品)を通ししっかりと固定してください。



宅配ボックスの取り付け

※宅配ボックスを取り付ける場合のみご参照ください

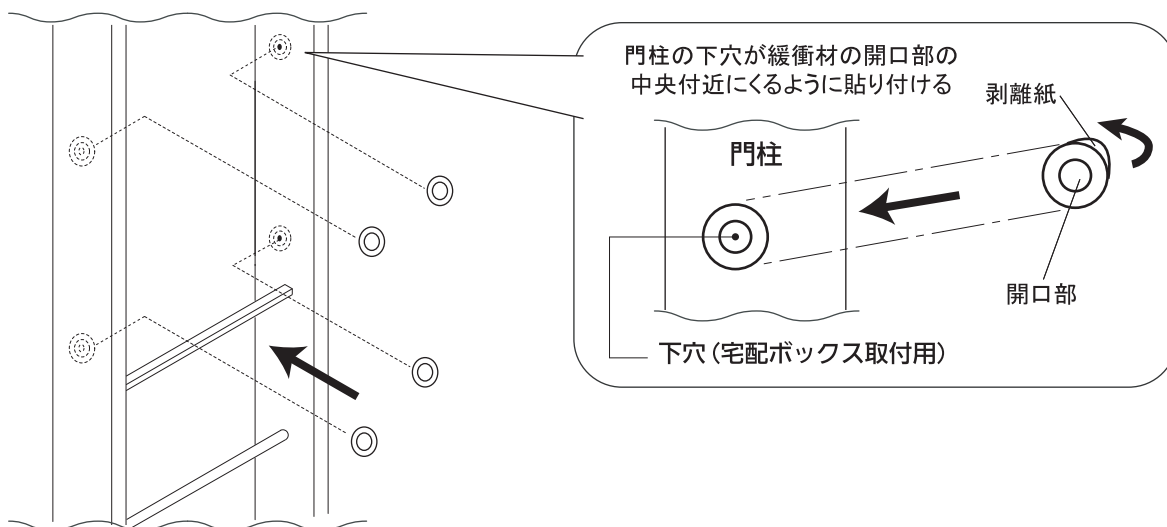
お願い

- ・宅配ボックスを門柱へ挿入する際は、床面を養生し門柱と床面にキズがつかないようにしてください。
- ・宅配ボックスを門柱へ挿入する際は、ポストにキズがつかないようにまっすぐに挿入してください。
- ・門柱に貼り付けた緩衝材がはがれないようにしてください。漏水やさびの原因になります。

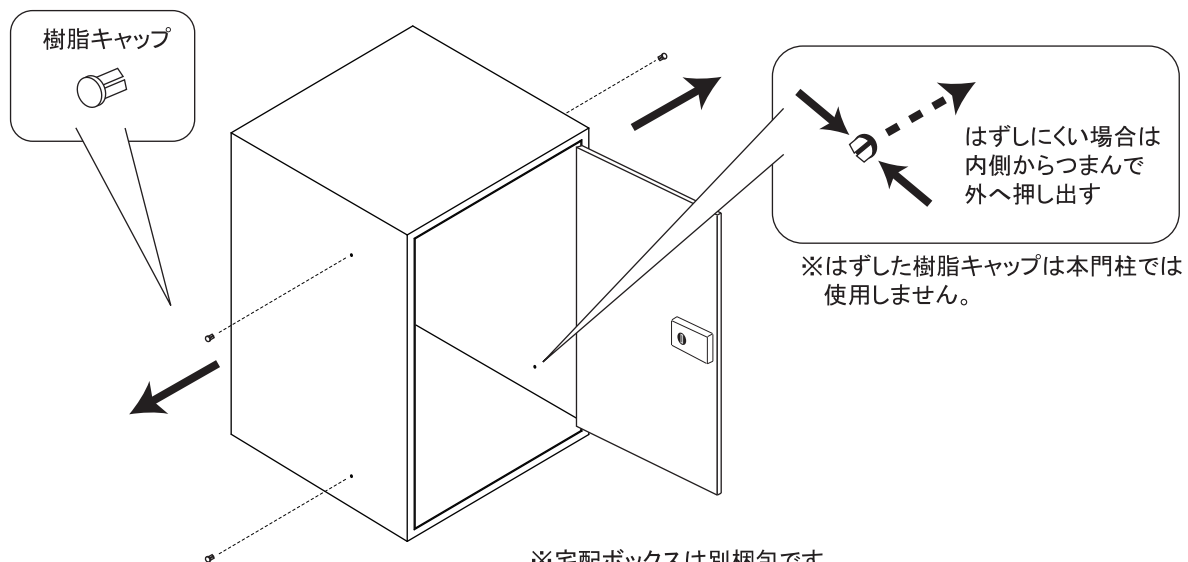


- ・誤って施錠してしまう場合がありますので、宅配ボックス内に鍵を入れたまま作業しないでください。

1. 門柱の内側に緩衝材(φ25) 4枚(門柱付属品)を図のように貼り付けてください。



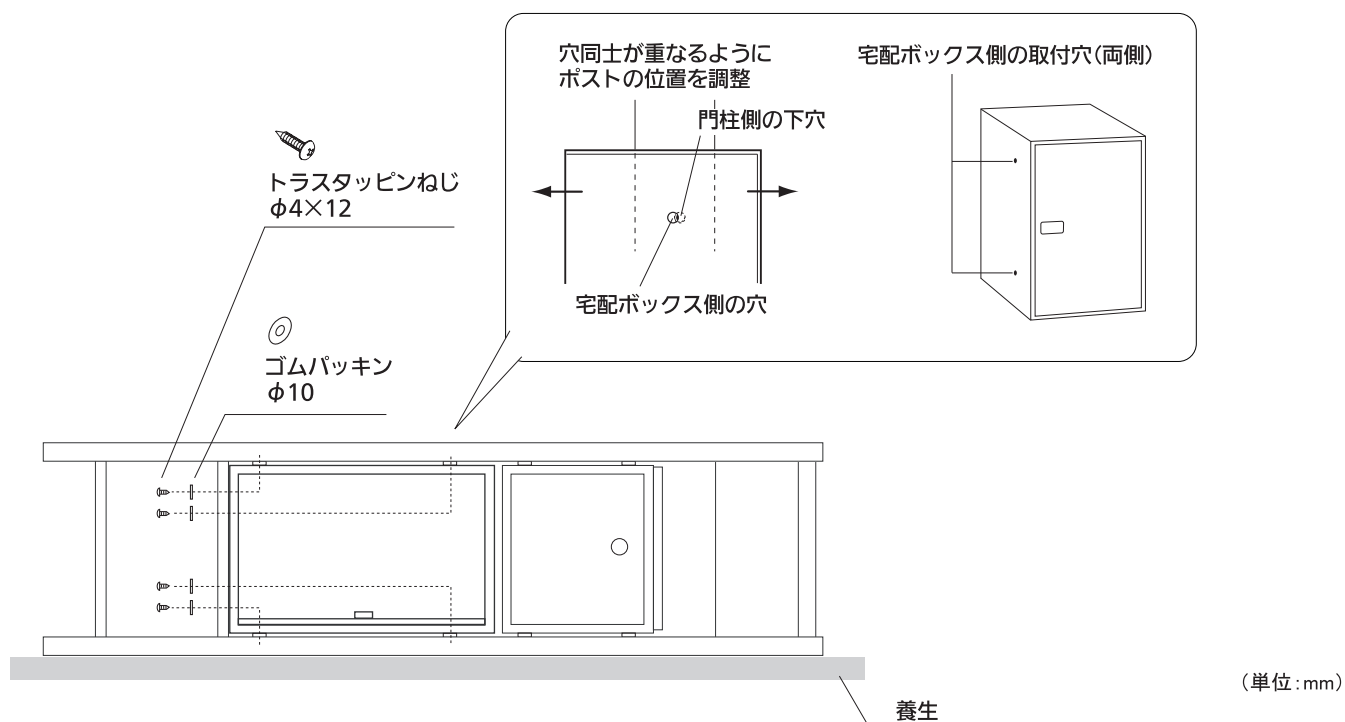
2. 宅配ボックスの両側の樹脂キャップ4個をはずしてください。



※宅配ボックスは別梱包です。
※宅配ボックス付属の鍵と取扱説明書はお施主様にお渡しください。

(単位:mm)

3. 門柱の手前から宅配ボックスをゆっくりと挿入し、門柱側の取付穴と宅配ボックス側の取付穴の位置を合わせ、内側からトラスタッピンねじφ4×12(門柱付属品)にゴムパッキンφ10(門柱付属品)を通ししっかりと固定してください。



門柱の埋め込み

⚠ 注意

- ・門柱などを立ててからコンクリート詰めをしてください。コンクリートを入れたあとに門柱を立てると、門柱内部に水がたまり凍結破壊や異常腐食につながるおそれがあります。凍結破壊や異常腐食につながるおそれがあります。
- ・給排水管、ガス管などの地下埋設物に干渉しないよう掘削時に注意してください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・基礎底部には割栗石、砂利または碎石を敷き、アルミ柱内に入った水や結露水が地盤に浸透するようにしてください。水が留まると門柱の凍結破壊や異常腐食につながるおそれがあります。
- ・コンクリートやモルタルには、腐食性の強い塩素系混和剤（急結剤など）や強アルカリ系硬化促進剤、海砂などは使用しないでください。門柱の異常腐食や、商品の破損につながるおそれがあります。
- ・基礎寸法は指定寸法以上で施工してください。地盤の支持力が得られず、商品が沈下し、外壁などの損傷につながるおそれがあります。

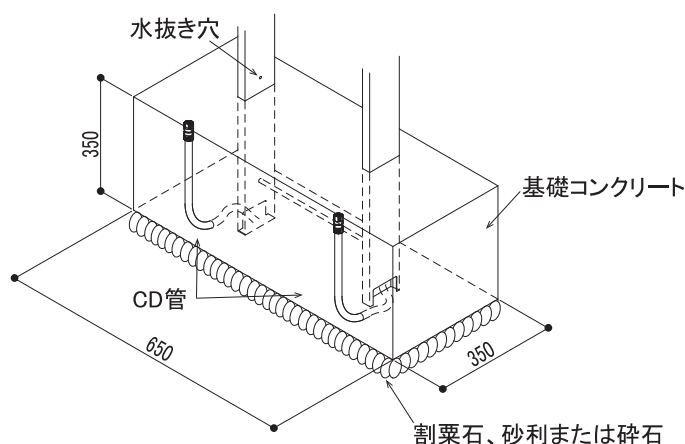
お願い

- ・コンクリートは十分に締め固めてください。ジャンカや空隙などが発生し、コンクリートの品質が低下します。
- ・門柱の水抜き穴はコンクリートで塞がないでください。塞がった場合は、水抜き穴をあけてください。水が溜まり腐食の原因および思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・モルタルやコンクリートなどが商品の表面に付着した場合はすみやかに拭き取ってください。外観不良（シミ・汚れ・つや落ち）につながるおそれがあります。
- ・商品は水平に施工してください。故障や漏水の原因となります。

基礎穴を掘り、門柱の水平・垂直・出入りを確認のうえ、コンクリートで固定してください。



- ・門柱の埋め込みと電気工事の時期が異なる場合は、雨水などが入らないよう、CD管の先端をビニールなどで塞いでください。



(単位:mm)

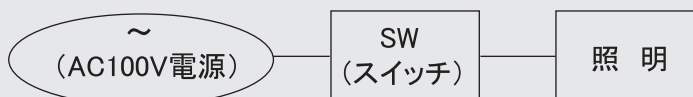
CD 管の配管・ケーブルの配線

作業前に確認してください

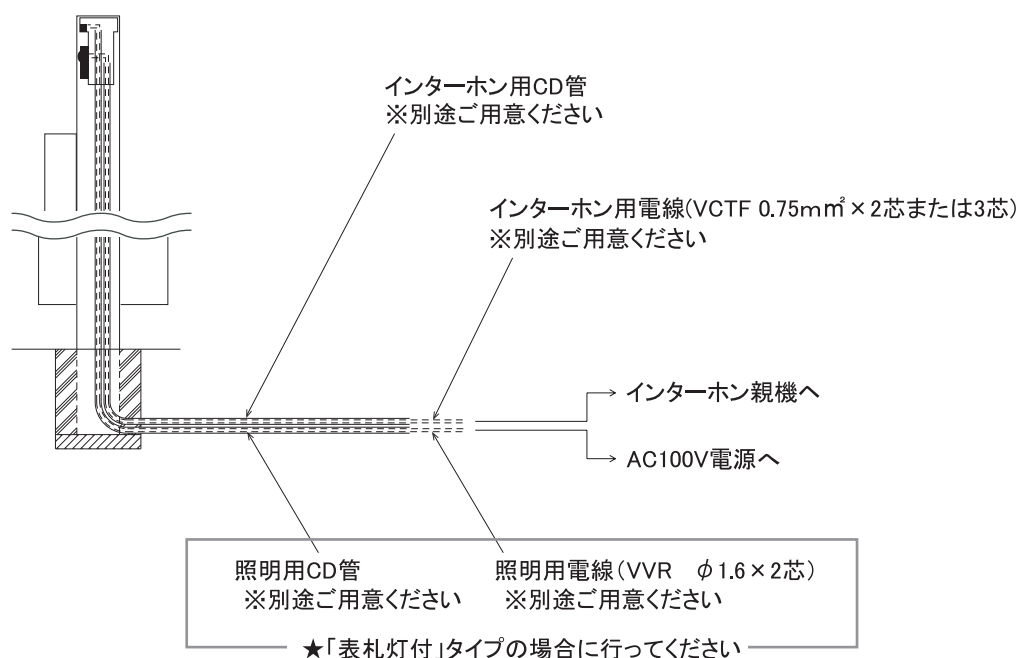
- ・ 電気工事は必ず2ページの「安全にお取り扱いいただくために」を確認したうえで行ってください。



- ・ ホタルスイッチとLED照明の組み合わせて取り付けした場合、スイッチオフの場合でもホタル点灯の微弱電流により、LED照明がぼんやり点灯します。商品の異常ではありません。
- ・ 照明はスイッチを介して電源と接続してください。
スイッチを取り付けなかった場合、照明が常時点灯した状態となるため、照明機器の寿命が短くなります。



1. CD管・電線の配管・配線を行ってください。



(単位:mm)

インターホンの取り付け

※インターホンは市販品をお使いください。門柱には付属していません。

※インターホン付属の施工説明書、取扱説明書もご確認ください。

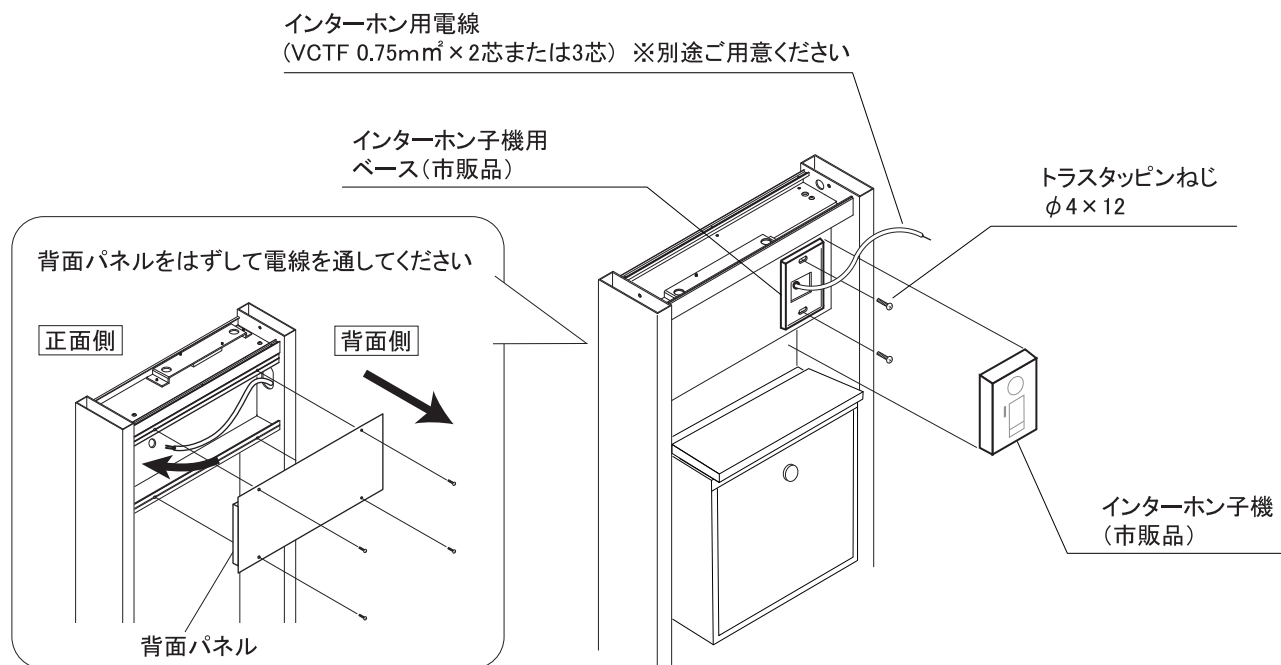
1. 背面パネルをはずして電線を通してください。

お願い

- ・ 取外した部品は後で取付けますので、無くさないようにしてください。

2. トラスタッピンねじφ4×12(門柱付属品)2本で、インターホン子機のベースを取り付けてください。

3. インターホン用電線をつなぎ、インターホン子機を取り付けてください。



★ 背面パネルは P.14「表札関連部材の取り付け」の後に取り付けてください。

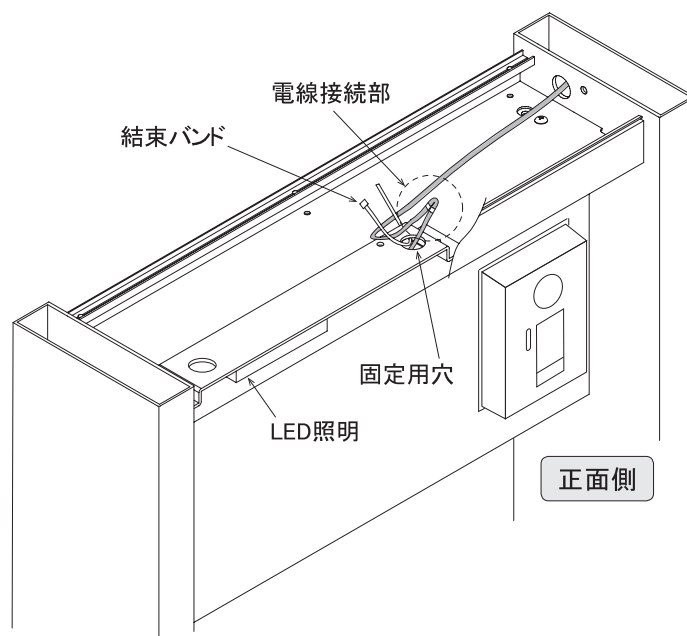
照明用電線の接続 ★「表札灯付」タイプの場合に行ってください

電気工事

作業前に確認してください

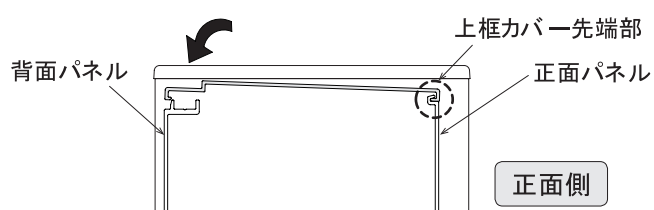
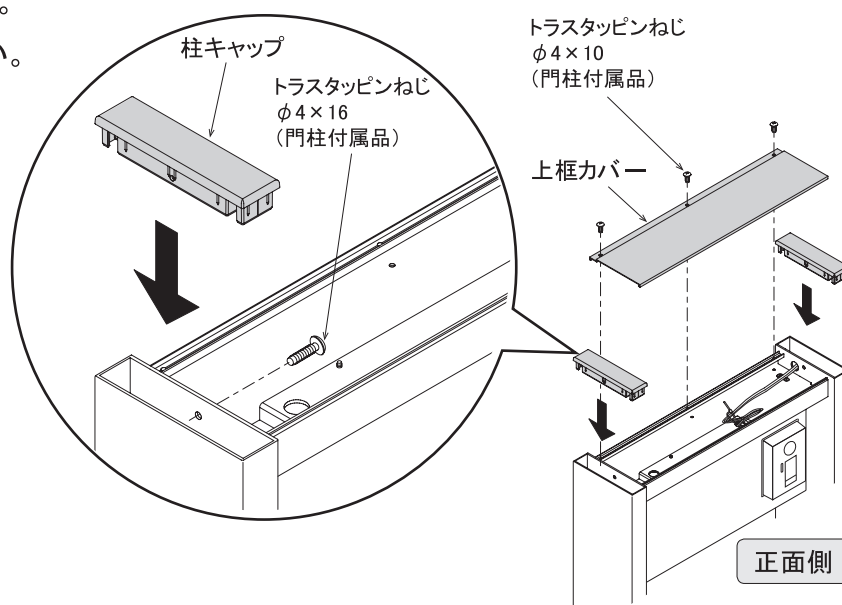
- ・ 電気工事は必ず2ページの「安全にお取り扱いいただくために」を確認したうえで行ってください。

1. 照明用電線を接続し、結束バンドを固定用穴に通して照明用電線を固定してください。



上框カバー・柱キャップの取り付け

1. 柱キャップを取り付けてください。
2. 上框カバーを取り付けてください。



- ・ 上框カバー先端部を正面パネルのへこみ部に引っかけて取り付けてください。

(単位:mm)



表札関連部材の取り付け

後日、オプション表札(お施主様手配)を取り付けるための部材などを取り付けます。
背面パネルが付いている場合はあらかじめおきます。

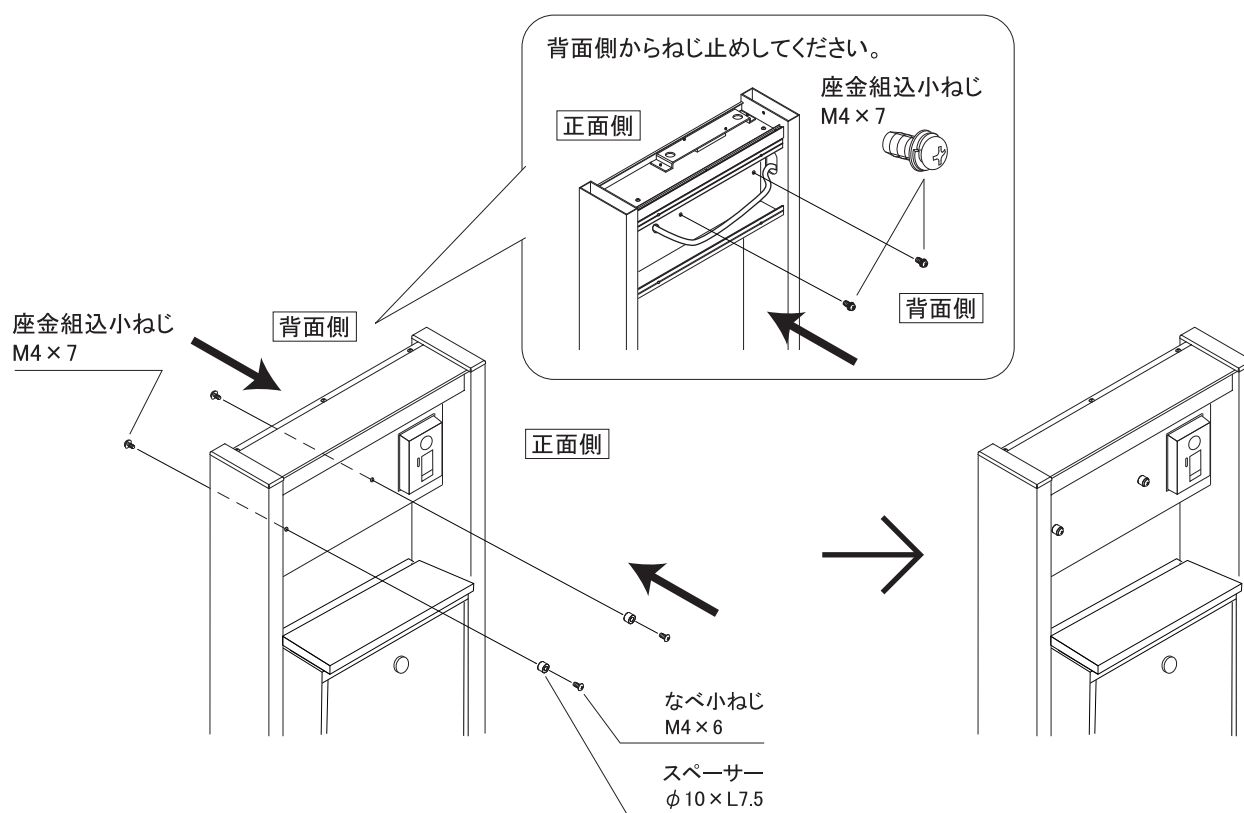
お願い

- ・ 取外した部品は後で取付けますので、無くさないようにしてください。

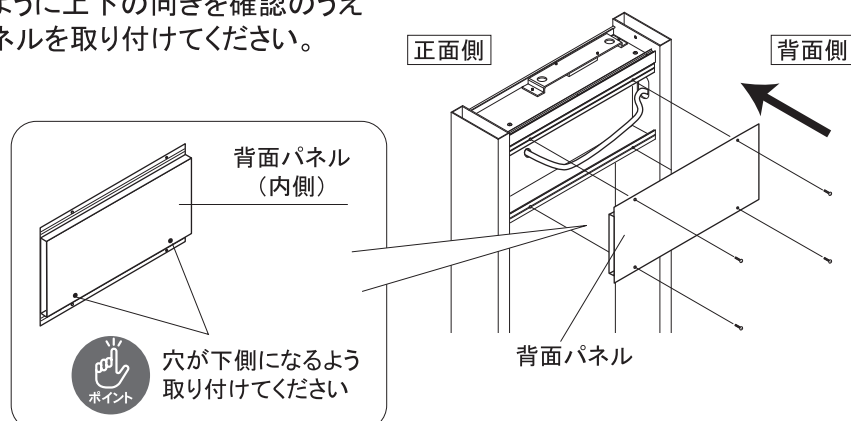
1. スペーサー(門柱付属品)を正面側からあてがい、座金組込小ねじ2個(門柱付属品)を背面側から固定します。

2. なべ小ねじ2個(門柱付属品)をスペーサーに取り付けます。

※なべ小ねじはオプション表札を取り付けるまでの仮ねじです。またオプション表札では使用しません。



3. 下図のように上下の向きを確認のうえ背面パネルを取り付けてください。



(単位:mm)

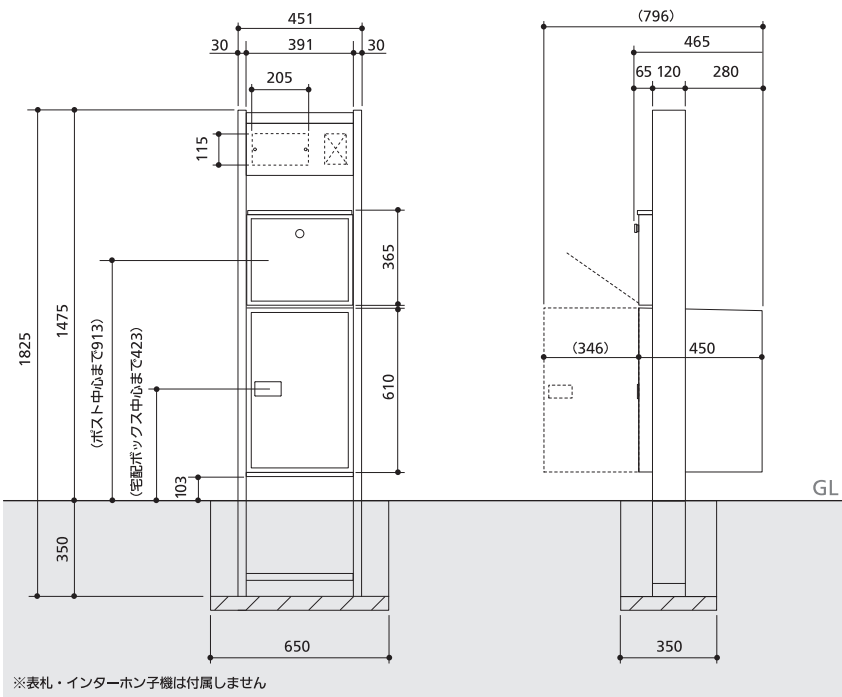
施工後の確認

以下の項目について確認してください。

- ・ 宅配ボックスおよびポストにキズ、へこみ、歪みが無いこと。
- ・ 扉の開閉や施解錠が正常に行えること。

寸法図 (単位:mm)

宅配ボックス(L) 搭載の場合



宅配ボックスを搭載しない場合

